

2018年度 活動計画

1、活動方針

“自分の命は自分で守る”を基本に、住民の防災意識と防災知識・能力を高めます。

予想される大地震や火災、風の被害を軽減・防止するため、平常時における防災知識の普及・啓発・広報に務めます。減災セミナー、防災訓練、防災住民意見交換会等を開催して災害時に備えます。

例年6月に行ってきた防災訓練については、新しい役員体制の下で、十分な準備期間を設けてその内容を検討する必要があることから、9月に実施します。

会員の皆さまには、防災員に加わっていただいたり、防災訓練にご参加いただくなど、なお一層のご協力をお願いいたします。

◎主な予定 ・日赤講習会・・6月、 ・防災訓練・・9月、 ・住民意見交換会・・1月、 救命講習会・・2月

2、ひなん支援部会

①安否確認のための名簿を作成(名簿と地図)

②2018年度のひなん支援希望者の調査

・ひなん支援希望者リストの更新 ・年3回 支援希望者の方の訪問

③日赤減災セミナーを利用して 減災のための講習会を開催(6月予定)

・避難所が開設された時に、体が不自由な人や怪我をした人の介助について
・不自由な生活を乗り切るグッズの展示。(昨年度の展示を今年も)

④防災訓練(9月予定)

・黄色いハチマキの取り扱いを徹底し、持っていない人には補充する。
・各区の人が避難場所に集合する経路を決める。特に車椅子など助けを必要とする人の経路を。

⑤「ツツク見守りたい」の普及 ・「防災だより」や「桜タイムス」を使ってPR。

3、情報部会

①自主防災活動の広報

・「防災だより」を年4回発行して活動報告、催し物案内、防災豆知識等を掲載して広く防災活動の周知。
・防災メールを地震・台風・強風・大雨に際し適時発信し注意喚起
・自主防のホームページに訓練の活動報告などを適宜掲載すると共にまた災害発生時には情報をお知らせする。また過去の「防災だより」を掲載しいつでも見られるようにすると共に記録として残す。
・掲示板に行事のお知らせの他、防災に関するお役立ち情報の掲示等も行い積極的な活用。

②防災メールの管理運営と普及促進

・防災メール加入のメリットを判り易く示した登録促進用のパンフレットを作成。
・防災メールを受信するための携帯電話・スマホの設定を説明するパンフレットを作成。
・メール相談会の開催(2回)

③防災に関する住民意見交換会の開催(1月予定)。

④防災訓練(9月予定)

・防災メールの発信、安否メールの受信、救助メールの受信と返信。ホームページへの情報アップ。

3、訓練部会

①防災訓練(9月予定)

・災害対策用資機材の取り扱い説明と使用体験の実施。 ・避難所運営の訓練を実施。

②救急救命講習を開催(2月予定) ・消防署職員による心肺蘇生法、AED使用方法等の講習会。

③ワンタッチ折りたたみテントと簡易トイレ、携帯充電器、のこぎりを購入予定。